

SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

		取組レベル		具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	作成日: 令和 3年 9月 10日 企業・団体名: 山本建設株式会社																
カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項			主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
		基本	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	1	【差別の禁止】 ・性別・年齢・障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	●	●	採用、教育、昇進・登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築している(相談窓口の設置) 差別禁止に関する、社員人権講習会を実施している				4.4	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	●	●	ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記している ハラスメントに対して外部研修の受講を行っている ハラスメント相談窓口を設置している					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8						16.1		
	3	【ワークライフバランス】 ・男女が共に働きやすく、仕事と家庭の両立の推進などの職場環境づくりに積極的に取り組んでいる	●	●	高知県ワークライフバランス推進企業として認証を取得している 女性が活躍できる職場をサポートするため女性専用トイレ及び更衣室の設置をしている 産前産後休業や育児休業、育児休業給付、また産休中・育児休業中の社会保険料の免除等の行動計画を策定している					5.1			8.5 8.8								
	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別、人権侵害がないことを確認している	●	●	外国人労働者等の差別禁止に対する人権研修会へ参加している 本社を健康診断の場所として提供し、外国人労働者を受け入れている隣接企業等と合同で健康診断を受けている				4.4				8.7 8.8	10.2 10.3							
	5	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	●	●	毎月1回社内安全衛生会議を行い、議事録にて社内共有および周知している 定期的に安全衛生大会及び講習を実施している 安全衛生ハットロール点検を実施している			3					8		11.b						
	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるための対策に取り組んでいる	●	●	メンタルヘルス不全等の私傷病による休職・復職に対応した就業規則を整備している			3													
	7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が十分に活躍できる環境の整備や、誰もが利用しやすいサービスの提供などに取り組んでいる	●	●	多様な人材が活躍できる社内制度を設けている 多様な人材の活躍状況をHPおよびSNSや広報誌、県内の情報誌等で積極的に発信している					5.1 5.5			8.5	10.2 10.3							
	8	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	●	●	研修体制の整備や必要経費の支給により、外部研修の受講や各種資格の取得を奨励している 職業能力の開発・向上を目的とする教育訓練の受講を希望する場合において、教育訓練休暇を付与している				4	5.5			8	9							
	9	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	●	●	働き方改革関連法など、関係法令の内容を理解し従業員の公正な待遇を行っている					5.5			8.5	10.2 10.3							
	10	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる	●	●	健康診断後に保健師による指導を行っている 現場ごとに熱中症対策キットの設置を行っている 社内にて血圧測定を設置し、測定の推進をしている			3					8								
	11	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策として有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している	●	●	事業所や各現場にコロナ対策のポスターを掲示している 手洗い、マスク着用を徹底している Zoomによる説明会等のオンライン参加やウェブ会議の導入をしている 各現場に体温計やアルコール消毒の設置、本社各入り口に消毒液の設置をしている 打合せでは換気を行うとともに、マスク着用を徹底をしている 食堂室では机の配置を変更し、対面および隣同士にならないよう自分の配置を決めている			3					8	9.1	11	12					
	12	【デジタル化の推進】 ・労働生産性の向上を図るとともに、ウィズコロナ・アフターコロナ時代における社会・経済構造の変化に対応するため、デジタル化やオンライン化等を推進している	●	●	建設工事等に係る入札・契約手続関係書類等の電子化を進めている Zoomによる説明会等のオンライン参加やウェブ会議の導入をしている ICT工法やマシンガイダンスの導入をしている								8	9.1	11	12					
環境	13	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	●	●	エコアクション21を取得している 環境経営方針にて「本社・建設工事における廃棄物発生量の削減およびリサイクルに努める」ことを明記し、取り組んでいる 【一般廃棄物】 ・ゴミの分別、シュレッター使用によるゴミ容量の縮小 ・ミスプリントの裏面使用 ・両面コピーの推進 【産業廃棄物】 ・産業廃棄物の分別を徹底 ・伐採木等の有効利用の促進 ・使用済インク、トナーカートリッジ等の回収返却の実施 ・環境推進トナーの購入促進 ・OA機器故障時は可能な限り修理を行い、修理不可の場合は購入時に下取りに出す										11.6	12.4	14.1	15			
	14	【エネルギー】 ・電気やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	●	●	エコアクション21を取得している 低燃費車による相乗り移動の推進をしている エコドライブの周知および実施をしている 施工方法や作業方法の見直し、エネルギーの効率的利用および消費抑制に取り組んでいる ICT工法を活用し、業務効率化を図っている 節電に取り組んでいる							7.3						13			

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル		具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
			基本	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
公正な事業 執行	15	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	●		・エコアクション21を取得している ・毎月、電力使用量や化石燃料使用量を計測し、CO2排出量を算出している。半年度および中長期の削減目標を定め排出の抑制に取り組んでいる。 ・主要工事について、CO2排出量を算出し、CO2削減に取り組んでいる ・建設機械などの省燃費運転を推進している ・ブラインドによる熱調整や窓の網戸化により、冷暖房使用の抑制を行っている							7.2 7.3			12.4	13.3								
	16	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	●		・【該当なし】有害物質を使用していないことを社内で確認している				3.9				6.3			12.4								
	17	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないよう配慮している	●		・環境に配慮した製品を使用している ・生態系や環境保全に配慮した工法を活用している ・近自然型工法（ふんかご、かごマット、緑化シート等）を使用することで、生態系や環境保全に努めている ・建設現場周辺の事前環境調査の実施および対策を行い、自然環境を把握している ・地域貢献活動「佐賀の伊与木川を守る会」に協賛・参加し、地元保育園児とともに稚鮎やうなぎの放流を行っている							6.6			12			14		15				
	18	【3Rの推進】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再利用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる	●		・建設現場で発生する建設副産物や混合廃棄物を分解・分別し再利用率向上を目指すしている ・鉄鋼副産物から製造されたリサイクル製品を使用している ・再生用紙の利用をしている ・詰め替え容器の使用している ・グリーン購入や森林認証PEFC印刷用紙を購入している											12	12.5		14.1		15			
	19	【カーボンニュートラルに向けた取組】 ・カーボンニュートラルの実現を目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる	●									7.1 7.2 7.3 7.a	9.4		11.6 11.a	12.8	13							17.2
	20	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めるとともに、高知県における水資源の質と量の保全に取り組んでいる	●		・水利用状況を把握し、節水の呼びかけ等を行い使用量削減に努めている ・社内にて使用している製水器から排出される分解水を掃除・洗濯等に有効活用している ・建設現場での排水の汚濁防止対策の実施、水質汚濁の少ない工法を活用している						6.4 6.6													
	21	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	●		・エコアクション21を取得している（2011年7月27日認証取得）			3.9			6	7				12	13.3	14	15					
	22	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	●		・毎年、環境経営レポートを発行し、HPIにて公開している ・HPやSNSにて環境への取り組みを公開している											12.6								
	23	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー効率の向上や、再生可能エネルギーの利用・供給に取り組んでいる	●		・施工方法や作業方法の見直し、エネルギーの効率的利用および消費抑制に取り組んでいる ・低燃費車や省エネモード搭載の重機および省エネ機器を導入している							7.2						13						
	24	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	●		・森林認証PEFC印刷用紙を購入している ・高知県産の間伐材や木材を使用し、森林資源の持続的利用に努めている											12.2	13	14	15					
25	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる	●					1	2			6.4				12.3 12.5		14	15					17	
公正な事業 執行	26	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	●		・汚職・贈収賄禁止等を含む行動規範を整備し、社内浸透を図っている ・毎月行う社内安全衛生会議にてコンプライアンス内容の周知を行なっている																		16 16.5	
	27	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	●		・適正で公正かつ透明な事業活動を行う旨を行動規範に明記し、履行徹底を図っている																		16	
	28	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	●		・過去工事における、専門技術的な事案や知識を社内共有サーバーにて共有している								8.2 8.3	9										
	29	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	●		・個人情報保護規定を整備しており、情報漏洩防止を徹底している ・個人情報を適切に管理している																			16
	30	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	●		・【該当なし】紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している																			16
	31	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	●		・ハラスメント・汚職・贈収賄防止についての認識を共有し、共に取り組んでいる					5			8		10	12	13	14	15	16	17			

